

人文学部「入学者受入れの方針」

信州大学人文学部の教育目標は、専門領域についての深い知識と、領域横断的な課題を解決する能力を兼ね備えた人材、即ち、「実践知」を基盤に人間に関わる様々な事象に対し批判的思考力を駆使することのできる人材の育成です。そのために高等学校等を卒業するまでに学習するすべての教科についての基礎知識を習得しておくことが必要です。

本学部で学ぶために、以下のことを身につけておいてください。

		該当する「学力の3要素」		
		知識・技能	思考力・判断力・表現力	主体性を持ち多様な人々と協働しつつ学習する態度
1.	高等学校等における学習内容についての幅広い理解	○	○	
2.	人文学諸分野の基礎となる国語、地理歴史、公民、外国語を中心とした高等学校等での学習内容への深い理解	○	○	
3.	人間、社会、歴史、文化、言語、文学、情報、芸術、自然、数理など、考察対象や考察方法への常日頃からの強い興味や関心	○	○	○
4.	人間、社会、歴史、文化、言語、文学、情報、芸術、自然、数理などを探究し表現するための基本となる、思考力とコミュニケーション能力		○	○

本学部では、上記の素養を持つ学生を幅広く選抜するために、各選抜の学生募集要項に示す入学試験を実施します。